

ボランティアNEWS

第13号(2008年4月)

三施設合同ボランティアが発足して1年が過ぎました。参加してよかった、物足りないなど、皆さんの思いも様々と思います。昨年度の反省点をふまえて、今年度もがんばっていきましょう！

ボランティアフェスティバル開催！！

ボランティアさんの日ごろの活動成果を発表する場を、ということで話を具体化させ始めたのは去年の6月ごろのこと。話し合いの中で、広島城天守



閣再建 50 周年をボランティア活動で盛り上げるために広島城でやろう、屋外でやるなら気候のいい春3月、いろんなコーナーをつかって来場者にサービスをしよう、というようなことが決まっていきました。



一銭洋食

た。また博物館関係だけでなく現代美術館や図書館にも声をかけることになり、年明けには10施設の参加が決まりました。しかし、私をはじめ各館担当者にとってもこのような催しは初めてのことで、不安な気持ちでいっぱいのまま当日を迎えました。さらに、うららかな春の陽につつまれて・・・のはずが朝から雨。前日までぽかぽか陽気だったのに出鼻をくじかれた気がしました。それでも、

はじめてみればさすが各館精鋭のボランティアさんたちです。総勢75名がすばらしいコーナー運営をしておられました。歴史系3館合同ボランティアの皆さんも、ひっきりなしに来られるお客さんの対応に、満身に休憩もとれなかったのではないかと思います。お疲れ様でした。

この催しは来年も行なう予定です。今回やってみて思ったことや気づきがあればどんどん担当者にぶつけてみてください。 (郷土資料館 大室)

ボラフェス 駄菓子作りコーナーでは・・・

郷土資料館の担当コーナーは「駄菓子作り」。昨年度から館で開催してい



カルメラ焼きの様子

「駄菓子作り広場」が好評なため、なかでも人気の高い一銭洋食・カルメラ焼きをメニューとしました。雨の中、お客様の出足が心配されましたが、時間前から終了時間まで途切れることはなく、一銭洋食は材料を使い果たしてしまいました。「広場」のときも反省してはいるのですが、交代の段取りがスムーズに行かず、皆さんにご負担をかけてしまい申し訳ありません。ただ、皆さんががんばってくれた分、そのままお客様の満足につながったことは間違いのないと思います。工夫を重ねてもっと充実したものとなっていけば、と思います。(郷土資料館 大室)

ボラフェス 歴史体験コーナーでは…



隣の駄菓子づくりコーナーからの香ばしい香りに誘われてか、文化財課のはたおり&縄文ペンダントづくりコーナーにもたくさんの方が来られました。手軽に作れる工作だったことがウケたようです。参加者は、お母さんとお子さんの組み合わせが多かったです。指導いただいたボランティアさん4名には会場設営から撤収までご協力いただき、感謝感謝です。ほぼ1日中立ちっぱなしで、足腰にこたえましたが、参加者に楽しんでもらった後だけに何となく心地よい疲労感でした。(文化財課 稲坂)

ボラフェス 史跡ガイドコーナーでは…

広島城は、石垣コースと原爆の痕跡コースのガイドを用意し、お客さんを待ち構えていました。が、あいにくの雨とこども連れの家が多いため、当初は苦戦。そこで、急きょ、体験用のよろいかぶとを試着するコーナーを併設しました。ボランティアさんも急な内容追加で戸惑われたことと思いますが、こどもや外国人によるよろいかぶとを着付けているうちにみるみる上達していきました。最終的に、雨の割りには、ガイドにも参加者がいて、これもいい思い出だったのではないのでしょうか?・・・ですよね。(広島城 田村)



サムライに変身!

…3月のボランティア研修会の報告です…

去る3月16日、今年度最後のボランティア研修「西国街道を歩く」を行いました。11名の方に参加いただき、江戸時代と現在の町並みを比較しながら猿猴橋から元安橋までをウォーキングしました。

比較のための資料は、広島城の収蔵品「広島城下絵屏風」です。江戸時代の西国街道沿いの様子を生き生きと描いた資料で、これと同じ場所を歩いていると思うと、いつもの商店街も歴史を感じることができる道に早変わりです。この楽しさを他の人々にも伝えていただければと思います。



福屋の角で現在と江戸時代の様子を比較しています



雁木組の氏原さんから古い護岸と舟つなぎ石の説明を受けています

この日、たまたま本川橋の西詰めのためとで、NPO法人雁木組の方々が、明治時代の護岸と舟つなぎ石の修復を行っていました。この場所は古くから舟からの荷を上げる場所として利用されており、その様子は広島城下絵屏風にも描かれています。歴史を物語る遺跡を見逃す手はないと、急遽みんなで見学に行き、雁木組の氏原さんに説明をしていただきました。ボランティアさんたちには、この場所のことも広く伝えていただければと思います。（広島城 本田）

… 4月の研修会のお知らせ～文化財課から～ …

4月19日(土)午前9時半～12時まで、文化財課主催のボランティア研修会を行います。会場は**文化財課(東区光町)**で、内容は**ハニワ作り&鹿角ストラップ作り**です。



鹿角ストラップ

「ハニワ(埴輪)」は、古墳のまわりに置かれた土製の飾りのことで、研修では高さ20cm程度のミニハニワを作ります。これは小学校から依頼の多いメニューのひとつです。また「鹿角ストラップ」は、古代からいろいろな用途に利用されてきたシカの角を使い、かんたんに作れてかわいいアクセサリです。5月5日(月・祝)こどもの日に行なう、安佐動物公園との共催イベントで製作指導することになっています。(はにわづくりは5月31日(土)に郷土資料館でも講座を行ないます。指導にご協力ください。)



ミニ埴輪

研修会への参加を希望される方は、事前に文化財課まで電話かメールでご連絡く

ださい。 なお、今回、4月から来年3月までの定期研修日程表を同封しておりますので、ふるってご参加下さい。お待ちしております！！

募集しま～す!!



1 研修会のご案内 事前に各担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場(担当施設)
4/19(土) 9:30~12:00	4月研修会「ハニワ作り&鹿角ストラップ作り」(担当・会場:文化財課)	本文3pもご参照ください。	

2 事業のご案内 各事業での指導に腕を振るってください。 事前に各担当施設にご連絡ください。

日時	事業名	内容	会場・担当施設
4/19(土) 13:00~15:00	古代の土器作り	古代の方法を用いた土器作りの指導	郷土資料館
4/26(土) 13:00~15:00	縄文ストラップ作り	粘土のお面のストラップ作りの指導	郷土資料館
4/29(火・祝) 10:00~15:00	勾玉作り	ろう石を使った勾玉作りの指導(一部の時間でも構いません)	郷土資料館
5/3~5(祝) 10:30~14:30	こども向け展示ガイド	こども向けの展示ガイドの補助(午前の部・午後の部のみの参加でも構いません) 事前にご連絡ください	広島城
5/3~5(祝) 12:00~17:00	鯉の滝のぼり人形作り	フラワーフェスティバル会場内ブースでの工作指導(一部の時間でも構いません)	会場:フラワーフェスティバル会場 担当:郷土資料館
5/5(月・祝) 9:00~16:00	文化財課・安佐動物公園共催イベント 「鹿角ストラップ作り」	「鹿角ストラップ」作りの指導。 本文3pもご参照ください。 (先着1000人無料)	会場:安佐動物公園 担当:文化財課

広島城 担当/本田

TEL 082-221-7512 FAX 082-221-7519

メールアドレス honda@rijo-castle.jp

ホームページ <http://www.rijo-castle.jp>

郷土資料館 担当/大室・山縣・前野

TEL 082-253-6771 FAX 082-253-6772

メールアドレス kyodo@hiroins-net.ne.jp

ホームページ <http://www.hiroins-net.ne.jp/kyodo/>

文化財課 担当/荒川・田村

TEL 082-568-6511 FAX 082-568-6513

メールアドレス 荒川 ara@mogurin.or.jp 田村 tam@mogurin.or.jp

ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>

4月付の人事異動で文化財課 稲坂・広島城 田村が異動になりました。新しい担当が決まるまでの連絡などは、上記の担当者をお願いします。